

中途障害・高次脳機能障害の方を中心とした社会参加・居場所づくり



ワークショップ てとて

<ネーミングの由来>

当時者ご本人・ご家族と、多くの支援者が、手と手をつないであゆみましよう
困ったことには、『てとて（手伝って）』と声かけられる居場所にしましょう
そんな2つの意味を、優しいひらがなで表し「てとて」と名付けました。

就労継続支援B型事業所

和歌山市里 266

TEL073-461-6756

メール：tetote@s-co-op.or.jp

<https://www.facebook.com/>（適宜更新）

設置法人：和歌山高齢者生活協同組合

◆てとての1日（一例）

- 10:00 集合・朝礼
作業スタート
30分おきに一休み
＜ラジオ体操＞
- 12:00 昼休憩＆お昼ごはん
- 13:00 作業再開
30分おきに一休み
- 15:00 作業記録・終礼・帰宅



誰にも起きうる見えない障害（高次脳機能障害）をひろく知ってもらい、共感の輪をつくるために、こんな取り組みに参加しています。

- えんがわ 支援者同士のネットワークで、高次脳機能障害の情報交換や相談できる体制をつくっています
- 事業連携 「てとて」の先輩であるワークショップフラット／一麦会 麦の郷等と連携し、支援の充実につとめています
- 家族会《和らぎ》 語り合える関係づくりを支援します（参加協力）
- 高次脳機能障害リハビリテーション講習会の実行委員会に参加。
などなど。てとてに関わる皆さんと一緒に考えつくっていきます。

◆作業内容（一例）

企業からの下請け作業（タオルたたみ／粗品づくり/封入）
買い物代行作業（地域の高齢者の方の買物） など

※その人にあった仕事おこしを開拓中です。

◆利用の流れ

見学＆面談 → 実習 → ご契約

◆年間行事

みなで相談して、レクリエーション活動をおこないます

送迎：可能な範囲の対応となります。ご自身やご家族での来所が可能な方はご協力をお願いします。

禁煙：建物内は禁煙となります。ご協力よろしくお願いします。

～お気軽にご相談ください～



和歌山高齢者生活協同組合は「てとて」がある和歌山市山口地区を中心に共生のまちづくりを始めています。高齢協が目指す共生のまちとは、子どもも大人も、高齢になっても障害があっても、みんなが安心して暮らせるまちづくりです。組合加入受付中！